

基本の形	尊敬語	謙讓語
着る	お召しになる	着させていただく
見る	ご覧になる	拝見する
いる	いらっしゃる	おる
する	なさる	いたす
食べる（飲む）	召し上がる	いただく
来る	おこしになる	参る
行く	いらっしゃる	参る・うかがう
聞く	お聞きになる	うかがう
言う	おっしゃる	申し上げる

●尊敬語・謙讓語リスト（プリントのウラで練習できます）

① **尊敬語**（そんけいご）
 ・社長は、お昼ご飯を食べている。
 ・社長は、お昼ご飯を召し上がっている。
 ×お食べになる
 （相手である社長の動作に使う）

② **謙讓語**（けんじょうご）
 ・私は社長に意見を言った。
 ・私は社長に意見を申し上げた。
 ×お言います
 （自分（私）の動作に使う）

① **尊敬語**（そんけいご）
 ・社長は、お昼ご飯を食べている。
 ・社長は、お昼ご飯を召し上がっている。
 ×お食べになる
 （相手である社長の動作に使う）

●決まった形のある敬語

●「敬語」とは
 会話をする相手を目上の人として
 ア（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）
 （気持ちを表すために使う言葉のこと）

1 学習しよう

- ① 敬語がどのようなものを正しく理解する。
 ② 敬語の種類を区別し、それぞれを適切に使えるようになる。

☆目標

2 やってみよう

一、次の傍線部は尊敬語か謙讓語のどちらか。尊敬語であればAを、謙讓語であればBを（ ）に書きなさい。
 （ヒント・その動作をする人が相手か、自分かをよく読んで判断しよう。相手の動作↓尊敬語／自分の動作↓謙讓語）

- ①この間、彼の家でケーキをいただきました。（ ）
- ②これから帰宅なさいますか。（ ）
- ③以前、面接の日程をうかがいました。（ ）
- ④彼女の作品をぜひご覧になってください。（ ）
- ⑤Cさんがおっしゃったことはもともとです。（ ）

二、次の傍線部を尊敬語か謙讓語を使った表現にしなさい。

- ①荷物を受け取りに行きます。（ ）
- ②「私はその日に駅前にいます」（ ）
- ③「あなたが言ったことは正しい」（ ）
- ④「今日中に来てください」（ ）
- ⑤「どうぞ着てください」（ ）

3 まとめよう

敬語の種類を次のようにまとめるとき、（A）・（B）のそれぞれに入る言葉を書きなさい。

敬語には、「です・ます」などの丁寧語、

「おる」「参る」など、自分の動作に使う（A）、
 「召し上がる」「おっしゃる」など、相手の動作に使う（B）
 の三つの種類がある。

A（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）

【ウラに続きます】

着る	見る	いる	する	食べる (飲む)	来る	行く	聞く	言う	基本の形
									尊敬語
									謙讓語

☆ヒントなしバージョン

着る	見る	いる	する	食べる (飲む)	来る	行く	聞く	言う	基本の形
お	ご				お				尊敬語
になる	になる				になる				謙讓語
着させていただく	する				参る			上げる	

☆ヒントありバージョン

着る	見る	いる	する	食べる (飲む)	来る	行く	聞く	言う	基本の形
									尊敬語
									謙讓語

着る	見る	いる	する	食べる (飲む)	来る	行く	聞く	言う	基本の形
									尊敬語
									謙讓語

☆このおのとき、さつと使えるように覚えておこう！